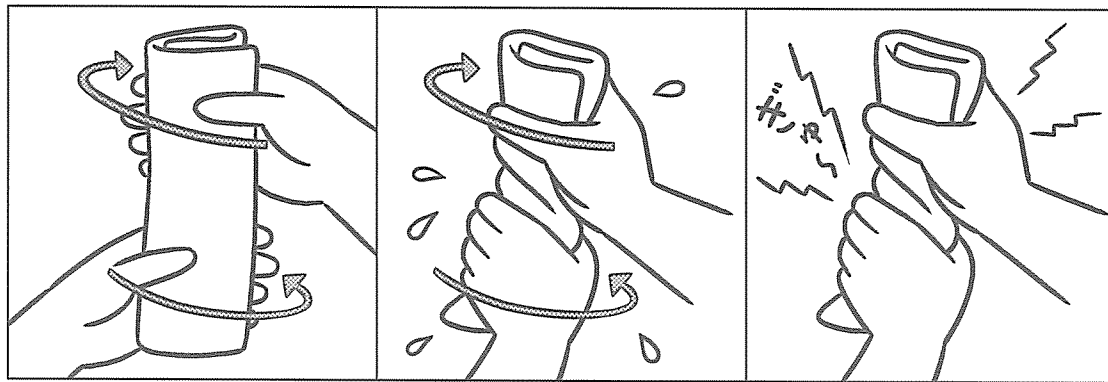


たのしくたべようニュース

子どもの成長に大切なお手伝い

お手伝いをすることで、子どもは家族の役に立っているという自信を持ちます。お手伝いは子どもがやりたがった時が始め時です。簡単なことから取り組ませてみましょう。

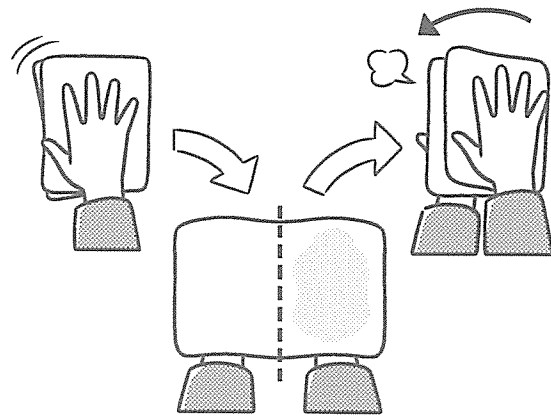
ふきんの絞り方



- ①ぬらしたふきんを両手で縦に持ち、ひねります。
- ②上の手は向こう側、下の手は手前に絞ります。
- ③水が出なくなるまでしっかりと絞ります。

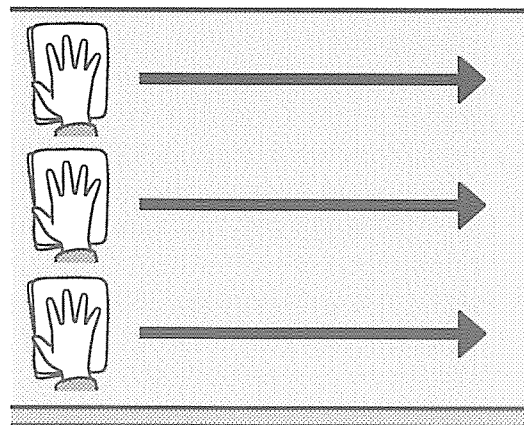
※上にくる手は左右どちらでも構いません。

ふきんの使い方



手の大きさに合わせて、ふきんをたたんで拭きます。ふきんが汚れたら、汚れた面を内側にして、きれいな面で拭きます。

テーブルの拭き方



端から端まで一方向に拭きます。角や縁もていねいに拭きましょう。

子どもができる いろいろなお手伝い

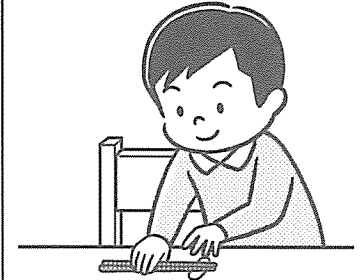
野菜を洗う



ハンバーグのたねををこねる



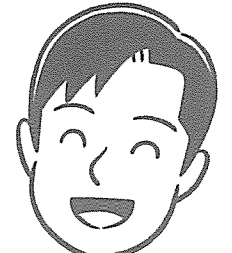
はしを並べる



お手伝いの後には子どもに感謝を伝えます



子どもがお手伝いしてくれた時には、「ありがとう」「助かったよ」などの感謝の気持ちをきちんと伝えるようにしてください。子どもは「家族の役に立った」「みんなのためになった」「頼りにされている」と感じて、自分の行動に自信を持つことができます。

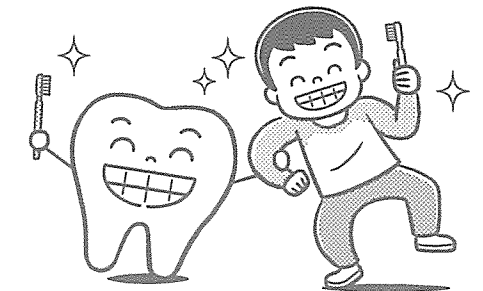


成長を祝う七五三

七五三は11月15日に、3歳、5歳、7歳になった子どもたちの、無事に成長できたこと、今後の健やかな成長を願って神社にお参りをする行事です。千歳あめは長寿を願い細長く、縁起がよいとされる赤と白の色がつけられ、その袋にも縁起のよい鶴と亀、松竹梅などが描かれています。

11月8日はいい歯の日

11月8日は、「いいは」の語呂合わせで、いい歯の日に定められています。乳歯が生えそろう3歳頃からは、かみごたえのある食べ物を食べて、よくかむ習慣をつけましょう。



監修 目白大学 人間学部 子ども学科 高橋弥生先生